

専任教員の公募について

専任教員を下記の要領により公募いたします。

記

1. 担 当 科 目 ネットワーク情報学部専門科目の「AI 応用システム」、「人工知能入門」および「プログラミングと数理」を主担当とし、「基礎演習S」、「シミュレーション」、「プロジェクト」および「コンピュータサイエンス演習」または「データサイエンス演習」を担当する。加えて、担当者の経験にあわせて「テーマ実習1～6」、「卒業演習」も担当する。また、「専修大学入門ゼミナール」は随時担当する。
2. 職 名 准教授または講師
3. 採用予定日 令和8年4月1日
4. 採用人員 1名
5. 応募資格 当該研究分野の博士の学位を有している方。
または、学歴・教育歴、研究業績および実務業績において、上記に準ずる方。
6. 応募書類締切日 令和7年7月4日（金）必着
7. 応募方法
 - ①本学ホームページの「教員採用情報」ページから、Web エントリーを行ってください。
URL <https://www.senshu-u.ac.jp/about/recruitment/teacher.html>
 - ②Web エントリー完了後、登録されたメールアドレス宛てに自動返信メールが届きますので、そこに記載された受付番号を業績送付状(本学所定用紙)に記載してください。
 - ③「8. 提出書類」に記載の書類を JREC-IN Portal の「Web 応募」機能により提出してください。

※JREC-IN Portal の「Web 応募」機能により提出書類を提出することで正式な応募とみなします。本学ホームページ上での Web エントリーのみの場合は、応募が無効となります。

※JREC-IN Portal の「Web 応募」で添付できるファイルは、1 ファイルあたり 30 MB 以内、最大5 ファイルとなります。必要に応じて、ZIP ファイルや PDF ファイルにまとめて提出してください。（JREC-IN Portal の「Web 応募」機能の詳細については、JREC-IN Portal 操作マニュアル等を必ずご確認ください。）

※電子データで提出が難しい著書、論文については、応募書類締切日までに、業績送付状を同封の上、封筒の表に「AI 応用システム専任教員応募書類」と朱書きし、書留郵便等（配達記録の残るもの）で「10. 問い合わせ先」に記載の住所へ郵送してください。

なお、提出した著書、論文は原則返却しませんが、返却を希望する場合は、業績送付状に返却を希望する旨を記載し、返信用封筒および送料分の切手または宅配便の着払伝票（送付先記入済）等を同封してください。

8. 提出書類 ①履歴書および業績書（本学所定用紙）
②主要な著書、論文を3点。
なお、選考過程により追加で業績の提出を求める場合があります。
③最終学位取得証明書（学位記の写しも可）
④文理融合系の情報学部でのAI教育に関する抱負（A4用紙2ページ以内）
⑤業績送付状（本学所定用紙）
※本学所定用紙は、本学ホームページの「教員採用情報」ページからダウンロード可能です。
9. 選考方法 書類審査のうえ面接（模擬授業を含む）を行います。面接については、書類審査の結果により通知します。
なお、面接に先立ち、担当科目のシラバスの提出を求める場合があります。
10. 問い合わせ先 〒214-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田2-1-1
専修大学 学長室学務課
TEL.044(911)1253 FAX.044(900)7817
E-mail gakumuka@acc.senshu-u.ac.jp
11. その他 ①面接に伴う交通費等の経費は自己負担となります。
②最終候補者には、署名・捺印した履歴書をご提出いただきます。
③ご提出いただきました個人情報、選考および採用手続き以外の目的には使用しません。
④本学では男女共同参画を推進しています。
本公募は、業績の評価において同等と認められる場合、女性を優先的に採用します。（男女共同参画社会基本法に基づくポジティブ・アクション）
⑤応募資格に加え、望ましい人材像は以下の通りです。
・ 専修大学が進めている数理・データサイエンス・AI教育の推進に貢献できる人。
・ 演習科目において、AIを応用する情報システムを実現する上での基礎となる、プログラミングやデータ分析等に関するスキルを指導できる人
・ ネットワーク情報学部のラボ教育に貢献できる人。ラボ教育に関しては、<https://www.ne.senshu-u.ac.jp/Lab> を参照してください。
・ 科目担当者グループ内で協働・連携し、教育にあたることができる人。
・ プロジェクト等の本学部の教育の方法について理解し、教育にあたることのできる人。

以上